

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」  
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 茨城県 】

学校名【 守谷市立郷州小学校 】

1 実践テーマ	V								
2 実施対象者 (学年・人数)	1年 56名    2年 36名    3年 46名 4年 43名    5年 51名    6年 50名								
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ①教科名 ( ) ②行事名 ( オリンピック・パラリンピック講演会 ) ③その他 ( ) (2) 地域における活動 ①イベント名 ( ) ②その他 ( )								
4 目標 (ねらい)	オンライン会議システムを使用し、オリンピックの方に遠隔地から講演をしていただき、1～6年生の児童にスポーツの楽しさを味わわせる。								
5 取組内容	<p>1 オリンピック・パラリンピックへの理解を深める事前指導 (高学年児童対象)</p> <p>(1) オリンピック・パラリンピック及び千田健太さんとフェンシングについて、タブレットパソコンを使って調べ学習を行った。</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <table border="1" style="margin-left: 10px;"> <thead> <tr> <th>名前</th> <th>(ちだ けんた)</th> <th>種目</th> <th>フェンシング</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千田 健太さん</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p><b>調べたこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千田 健太さんは、2012年ロンドンオリンピックで、男子フルール団体で銀メダルを獲得。全日本選手権も2度にかたり優勝した。</li> <li>・フェンシングの個人戦のルールでは、個人戦の予選で3分間で5本先取したほうが勝利となり、決勝ラウンドでは、3分間×3セットで試合が行われ、15本先取したら勝敗が決まります。</li> <li>・東京2020の大会では、フルール、エペ、サーフルの3種目において、男女とも個人・団体の全12種目が実施されます。</li> </ul> <p><b>感想</b></p> <p>私は、フェンシングのことは、何も知らなかった。なので、調べているうちに「フェンシングには、こんなルールがあるんだ」など、とても興味を持ちました。もっと調べてみたいと思いました。</p> <p>・オリンピックやパラリンピック、千田健太さんとフェンシングについて知り、興味をもつことができた。</p> <p>(2) 調べた内容を掲示物にし、昇降口に展示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習で作成した資料を昇降口に掲示し、全校児童がオリンピックやパラリンピックに対して興味をもつことができた。</li> </ul>	名前	(ちだ けんた)	種目	フェンシング	千田 健太さん			
名前	(ちだ けんた)	種目	フェンシング						
千田 健太さん									



## 2 講師によるオンライン講演会・アルファベットフェンシング体験会

### (1) 実施日

令和3年11月17日(水) 9:35~10:20(2校時)

### (2) 内容

#### ①千田健太さんによる講話「フェンシング人生から学んだこと」



・オリンピックやフェンシングについて学ぶとともに、千田健太さんが活躍するまでの経緯や、周囲の人々の支えがあって活動してこれたことを知ることができた。

#### ②アルファベットフェンシング



・千田健太さんのオンライン講演後、児童のフェンシングに対する興味関心が高まったところで、全学級(9学級)において、アルファベットフェンシング体験会を行った。実施に際しては、ストップウォッチにより10秒間を正確に測定し、児童の活動意欲を高めた。

## 3 児童の事後アンケート(全校児童対象)

オンライン講演会の感想を書き、学んだことを振り返る。

	<p>今日、千田さんの話を聞いて、とてもフェンシングに興味をもつことができた。東京オリンピックを見て、金メダルを団体としてとっていることは知っていたが、<u>フェンシングのくわしいことは知らなかったから、今日知ることで、とてもよかった。</u>私もスポーツをやっている、千田さんみたいに高い目標をもってやりたいと思った。<u>いろいろなことに支えられていることが分かり、私は、自分のことを支えてくれている人に感謝しています。</u></p> <p><u>一ヶ月の日々の積み重ねが大事だということ</u>が分かりました。私は、運動委員会でも千田健太さんのことや、フェンシングのことを調べたのですが、あらためて、千田健太さんにフェンシングのことを聞いてみると、<u>明るくポジティブにすることが仲間を大切にすることが</u>分かりました。このことを聞いて、<u>今の友達を大切にしよう</u>と思いました。</p> <p>・児童たちはオリンピックの考え方をすることで、フェンシングへの興味を深めたり、日々の生活を振り返ったりすることができた。</p>
6 主な成果	<p>○事前学習の結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京オリンピック・パラリンピックを振り返ったり、フェンシングについて調べたりしたことにより、スポーツに対して興味をもつことができた。</li> <li>・多くの児童が昇降口の掲示物を見ることで、オンライン講演会を楽しみにしている雰囲気醸成される等、意欲を高めることができた。</li> </ul> <p>○事後アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファベットフェンシングを体験したことにより、経験したことのないスポーツの面白さを味わうことができた。</li> <li>・何事にも高い目標をもち、達成するためには努力することが大切であるということに気付くことができた。</li> <li>・家族や友だちに支えられていることに気づき、感謝の気持ちをもち、大切にしていこうという思いを深めることができた。</li> </ul>
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン会議システムを使用しての開催となったため、子どもたちが興味をもって参加できるように、講師の方と連絡をこまめに行った。</li> <li>・高学年児童による事前学習や、その成果を昇降口に掲示することで、関心を高めた。</li> <li>・アルファベットフェンシングを企画した際に、全児童が参加できるようにした。各学級の担任がアルファベットフェンシングのルールを理解できるように動画や資料を事前に配付したり、児童が全員体験できるように道具の数を十分に用意したりした。</li> </ul>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍であったため、オンラインでの開催であった。実際に選手とコミュニケーションを取りながら学びを進めることができると、児童の意欲がさらに高まり、思いも深まる。「スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成」の目標をさらに達成するには、講師の方に来校していただくことがよい。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、北京オリンピックが予定されているため、冬季のオリンピック・パラリンピックにも興味・関心をもち、スポーツを楽しむ心を育成できるよう、来年度も取り組んでいく。</li> <li>・来年度は講師の方に来校していただき、児童の目の前で技を披露していただく機会を設けたい。</li> </ul>